

## 505 中央大学新学年

〔『法学新報』第28巻7(321)号 大正7年7月1日〕

○中央大学新学年 前号所掲の如く学年の始めを四月に改め各科共大正八年即ち来年四月より実施すへきに依り来る九月よりの新学年は来年三月まで七个月にて授業の大体を修了するの必要あれば理事者に於て其担任講師の選定、授業方法の一新等に付ては多大の苦心を為し一方に於ては新進の諸士を増聘し奮闘的努力を煩はし一方に於ては穂積(陳重)博士、原博士、花井博士、富井博士、岡野博士、江木博士等の諸大家は忙中を割て

講壇に立ち円熟せる学説を授くへき科外講義を新に開始する筈なり既に校舎新築あり加へて是等新計画を遂行する理事者の勞は想像するに余りあると同時に来るへき新学年の中央大学は新校舎に於て新学則の下に新施設を実行することなれば大に活目して視るに値するものあらん